

えどがわ 10年 プラン

平成
24年度
～
33年度

共育 協働 安心への道

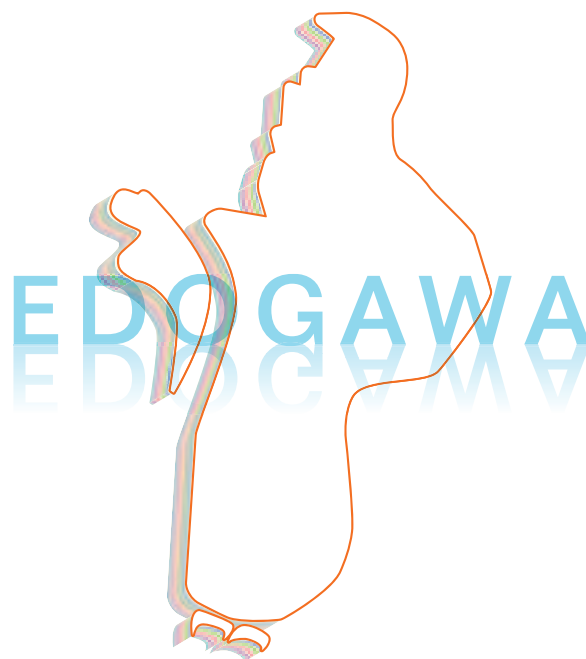
江戸川区



えどがわ 10年 プラン

平成
24年度
～
33年度

共育 協働 安心への道



江戸川区



江戸川区長

多田正見

区長あいさつ

21世紀初頭の江戸川区の基本指針となる長期計画「えどがわ新世紀デザイン」を策定してから、早や10年が経ちました。この間、本区では「共育」「協働」の理念のもと、区民の皆さんと力を合わせ、より良い地域社会づくりに邁進してまいりました。その成果が実り、以前にも増して地域コミュニティが育まれ、まちは活気にあふれています。このような中、長期計画20年間の折り返しとなるこのたび、後期基本計画を策定しました。

今後、本区を取り巻く環境は大きな変化のうねりに晒されます。人口推計によれば、これまで増加を続けてきた本区の人口は、2025年を境に減少に転じると推計しています。また、年少人口は2030年までの20年間でおよそ2万人減少する一方で、高齢者は4万人以上増加する見込みです。急激な少子高齢社会の到来に備え、これまで進めてきた区民サービスの新たな方向を見出すことや、公共施設の役割や有効活用を検討する必要があります。

また、昨年3月に発生した東日本大震災は、マグニチュード



9.0の巨大地震に加え、これに伴い高さ10mを超える大津波が発生するなど、従来の想定を遥かに超える未曾有の大災害を我々にもたらしました。陸域の7割がゼロメートル以下である本区は、古くから水害に脆弱な地域です。これまで進めてきた災害に強いまちづくりを基盤にしつつも、今回の大震災の教訓をしっかりと受け止めた災害対策を、一層進めていかなければなりません。

このような環境の大きな変化に柔軟かつ的確に対応するため、今回の計画では今後10年間に特に取り組むべき重要な課題8項目を、重点施策と位置付けました。

この重点施策を中心として、これまでに培ってきた施策と将来の変化に対応する新たな施策を併せ、「共育」「協働」による活力ある「生きる喜びを実感できる都市」の実現に向けて取り組んでまいります。

区民の皆様方の一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

平成24年2月



目次

第1章 基本計画(後期)の概要	1
第1節 基本計画(後期)の概要	2
1 基本計画の役割	2
2 基本計画(後期)の目的	3
3 基本計画の位置づけ	4
4 計画の期間及び策定の前提.....	5
第2節 基本計画(後期)の背景	6
1 基本計画(前期)の取り組み状況.....	6
2 基礎数値分析の概要	10
3 江戸川区を取り巻く現状と課題.....	37
4 基本計画の実現に向けて.....	46
第3節 重点施策	48
1 治水をはじめとした防災対策の充実.....	49
2 少子高齢化と老朽化を受けた公共施設マネジメントの推進.....	49
3 えどがわ産業の活性化	50
4 熟年者福祉の充実	50
5 地域コミュニティのさらなる醸成.....	51
6 環境問題への取り組み	51
7 未来を担う子どもたちの健全育成.....	52
8 健康増進への取り組み	52
第4節 基本計画(後期)の体系	53
1 施策体系の見方	53
2 施策体系と重点施策との関係.....	54
第5節 基本計画(後期)と個別計画	56

第2章 基本計画(後期)	57
はじめに 各施策別の基本計画の見方	58
基本目標1 未来を担う人づくり	60
基本目標2 学びと協働による区民文化づくり.....	84
基本目標3 いきいきとした生活のための健康・福祉の社会づくり	108
基本目標4 区民参加による環境づくり	140
基本目標5 活力を創造する産業づくり	154
基本目標6 区民の暮らしを力づよく支えるまちづくり	172
資料編	223
■基本構想	224
第1節 長期計画とは	224
第2節 基本構想の背景と目的	225
1 これまでの歩みと江戸川区の特長.....	225
2 受け止めるべき時代の潮流.....	226
3 基本構想策定の基本姿勢(新しい時代に向かって)	227
第3節 理念と役割	228
1 理念.....	228
2 性格と役割.....	229
第4節 将来都市像と基本目標	230
1 将来都市像.....	230
2 将来都市像を実現するための基本目標.....	231
■江戸川区基本計画(後期)策定経過	232
■江戸川区基本計画策定検討委員会設置要綱	233
■江戸川区基本計画策定検討委員会委員名簿	234